

日 時 2008 年 1 月 11 日(金) 17:30～19:00

場 所 土木学会 D 議室

参加者 (委員長) 西脇 (副委員長) 清水 (幹事長) 日比谷 (委員) 市川、西村、京谷、岸田、進士、近久、武内、亀村、瀧本、宇野、中村 計 14 名

配布資料 岩盤力学委員会 平成 19 年度第 2 回運営小委員会 議事次第  
資料 1 岩盤力学委員会議事録 平成 19 年度第 1 回運営小委員会 (案)  
資料 2-1 岩盤力学委員会議事録 平成 19 年度第 3 回企画小委員会 (案)  
資料 2-2 平成 19 年度企画小委員会 活動報告  
資料 3 平成 19 年度論文小委員会 活動報告  
資料 4 軟岩の物理化学特性評価に関する研究小委員会 活動報告  
資料 5 リニアコライダー土木技術研究小委員会 活動報告  
資料 6 平成 19 年度岩の力学連合会第 2 回拡大常任理事会議報告

#### 議事内容

#### 0. 幹事長挨拶、配布資料確認(日比谷)

本日の岩盤シンポジウムは、200 名を越える参加者があり、ご協力に感謝するとの挨拶があった。

#### 1. 前回議事録確認

- ・ 資料 05 が欠番となっているが、後日配布に変更とする。

#### 2. 平成 19 年度企画小委員会議事録確認および活動報告

##### 2.1 第 3 回企画小委員会議事録確認

- ・ 重複文章の修正
- ・ ①「岩盤斜面ハザード研究小委員会」は、今年度に取りまとめ、次年度新設する。
- ・ ②「計測委員会」は延長する。

の提案に対して、運営委員会と企画委員会で討議し、原案を 3 月の委員会に提出する。

- ・ 企画小委員会の役割について討議が行われた。企画委員会は、恒常的な小委員会のマンネリ化を改革する目的で設立されたが、現在、その役目を終えた。企画委員会は見直す時期にきており、何をすべきかを運営委員会に諮り、3 月の委員会で継続審議する。

##### 2.2 平成 19 年度企画小委員会活動報告

- ・ 一部文章の修正
- ・ 公益信託「土木学会学術交流資金」ジョイントセミナーの助成申請

3. 論文小委員会活動報告・次年度活動計画
  - ・ 岩盤シンポジウム実施など活動報告があった
  - ・ 来年度の岩盤シンポジウムは 2009 年 1 月 8 日、9 日を予定しており、不都合がないか周知願いたい。
  - ・ 岸田小委員長は、任期満了となり、H20 年度は、東電設計 宇野氏を推薦する。本小委員会にて承認されたので、3 月の親委員会に諮る。  
論文小委員会メンバーについては、研究小委員会にも連絡してメンバーを募る。
  - ・ 参加費、交替メンバーについては、H20 年度論文小委員会に委ねる。
  - ・ 3 月までの収支予測について、1 月末までに幹事長に連絡する。
4. 軟岩の物理化学特性評価に関する研究小委員会 活動報告
  - ・ 報告書を準備中である。(内部資料、WEB 公開)
  - ・ 報告会を来年度に実施したいので計画ができれば諮りたい。(1 年延長の 3 年目)
5. リニアライダ―土木技術研究小委員会活動報告・次年度活動計画
  - ・ 3 月 26 日に全体委員会を開催予定。
  - ・ 2 年間の小委員会の区切りとして報告書を作成している。
  - ・ H18 年度は報告書作成で 16 万円拠出した。H19 年度は、活動費 15 万円、KEK 委託 95 万円であり、1 月中に予算を議論したい。
  - ・ 次年度以降、KEK に対して、土木学会がどこまでコミットするかを決めておいた方が良い。
  - ・ 今後、具体的に、KEK とどう関わっていくのかを親委員会・小委員会、委員長・幹事長で原案を作成し、3 月に提案する。
6. 平成 19 年度岩の力学連合会第 2 回拡大常任理事会議報告
  - ・ 資料-6 に基づき説明があった。
  - ・ 現在、連合会の位置付けを議論している。意見があれば、3 月に諮問する。
  - ・ 委員会も含め、岩盤に関する論文、シンポジウム、レター等を整理する必要がある。
7. その他
  - ・ 岩盤力学委員会関連のマニュアルの改訂がされていない。常設委員会を考えたかどうか。
  - ・ 日本の土木技術の基準化ができていない。Euro Code に押されており、地盤は、積極的に、ISO に基準を出している。
  - ・ C 部門の英文タイトルを「Journal of Geotechnical Engineering」とするようだが、「and Rock Engineering」を付けた方が良いか。

8. 次回の委員会開催

- ・ 3 月 26 日 13:30～15:00 第 3 回運営小委員会
- ・ 3 月 26 日 15:00～17:00 親委員会

以上